

A LITTLE SCHOOL WITH BIG DREAMS

“小さな学校 大きな人間づくり”

このうら

佐世保市立神浦小学校

校長室便り

No.71

平成27年3月19日(木)

文責：校長 園田 俊郎

学校教育目標：心やさしく 進んで学び たくましく生きる子どもの育成

翔さん、あゆみさん、裕也さん、貴雄さん、菜々美さん

卒業おめでとう!!

新たなステージへの旅立ち! 夢に向かって大きく羽ばたこう!

卒業生の皆さん、卒業おめでとう。平成21年4月、この神浦小学校へ入学した日から6年の月日が流れ、今日、平成27年3月19日、神浦小学校を卒業する日を迎えました。私が皆さんに出会ったのは2年前の平成25年4月8日(月)いつもよりちょっとだけ遅い始業式の日でした。それから2年間、皆さんは体も心も成長し、特に今年は大きな大きな伸びを見せ神浦小学校のリーダーとして、様々な機会に活躍してくれました。最上級生としての責任感を持ち、自分の笑顔、みんなの笑顔、そうビッグスマイルのために頑張っていました。その成長を大変嬉しく思いますし、誇りに思います。今は「ありがとう」と感謝の気持ちでいっぱいです。

さて、卒業する5人。6年間、仲間として過ごしてきました。しかし一口に「6年」と言っても、その間にはいろいろなことがあったでしょう。また、5名一人一人にそれぞれ違った5通りの6年間があるはずで

楽しいこと、嬉しいこと、仲間や家族と喜び合い、明るく笑えることがあったでしょう。一方、良い事ばかりではなかったはずで。勉強のこと、友達との人間関係、人知れず一人で悩んだり、葛藤(かっとう)して苦しい思いをしたりしたことも何度もあったでしょう。それでいいのです。心配はいりません。喜びも悲しみも楽しみも苦しみも、そして成功も失敗も何一つ、無駄ではありません。友や仲間と協力し、笑い合ったり、喜び合ったりしてつかんだ成功の笑顔も、悩んだり、苦しんだりして流したくやし涙も、その経験の全てが、自分の力となって、これからの自分を支えてくれるはずで。また、仲間の存在があり、側で支えてくれた人がいて、だからこそ、今、成長できた自分がいるのです。自分を支えてくれた全ての「過去に感謝」し、頑張り、努力を積み上げ身につけてきた自分の「現在に自信を」もち、そして目の前に広がる無限の未来、無限の可能性に向かって「未来に夢を」もち、更に努力を続け、胸を張り、前を向いて進んでほしいと思っています。

卒業、そして出発です。これまでよりも、はるかに大きな一歩を今、ふみ出す時がやってきたのです。

さあ、前へ・・・堂々と胸を張り、自分の夢に向かい、未来に向かって新たな第一歩をふみ出しましょう。新しいステージで、元気と勇気を持ってチャレンジし、高く大きく、そして力強く羽ばたいてください。

中学校での更なる活躍を期待しています。(いつでも、神浦小学校に遊びに来てくれるのを待っています。)

小学校最後の日 卒業式

それはゴールであると共に、

新しい世界へのスタートでもある。

未知の世界へ飛び立つ時、

大きな希望や期待をもつだろう。

少しだけ、不安や恐れを

感じることもあるだろう。

何も心配はいらない。

一人ひとり違うけれど、君たちの誰もが、

がんばってきたこと、

努力してきたことがあるだろう。

助け合い、励ましあった友がいるだろう。

温かく見守る家族がいるだろう。

それらは、君たちの大きな宝物。

その心の中の宝物は、

きっと自分の成長を

助けてくれることだろう。

大丈夫!

自分に自信を持ち、

元気と勇気を持って、

さあ、飛び立とう!